

河内長野市公共交通のあり方(案)に対するパブリックコメント 意見一覧

パブリックコメント概要	市の考え方
モックルコミュニティバス運行改善提案 (同旨4件)	モックルコミュニティバスは主な公共施設等を結び利便性の向上を図るという位置付けから、現状では路線の変更は難しいと考えておりますが、効率性の面で課題もあり、利用促進や運行等の見直しを検討する必要があることは認識しております。なお、河内長野市公共交通のあり方(案)はさまざまな公共交通に関する課題に対応するための基本的な方針を策定たものであり、具体的な見直しにつきましては、方針に沿って利用者の皆様や沿線地域の皆様とともにより良い運行について考えて参ります。
河内長野駅のバリアフリー化の提案 (同旨2件)	河内長野駅のバリアフリー化につきましては、河内長野市公共交通のあり方(案)のP57 に利用しやすい公共交通環境の確立について示しております。具体的には、河内長野市移動円滑化基本構想に基づき、平成22年度の完成を目標に進めて参ります。本文の修正は行いません。
バス路線(天野山線)のルート変更の提案	民間バス路線の運行等の見直しにつきましては、収支面での課題も大きいと考えられますが、沿線地域の利用者の皆様の声を聴きながら、利用増進が図られ、より便利になるのであれば、事業者も含めた協働の取り組みの中で合意形成が図れるよう取り組んで参りたいと考えております。
市職員が公共交通を率先利用する提案	ノーマイカーデーの推進など、市職員も公共交通の利用に積極的に取り組む必要があると考えており、庁内連携を図って参りたいと考えております。
公共交通の意義と国との関係提案	公共交通は道路運送法上の区分での乗合形式の移動手段を基本としておりますが、運行に際しては安全性や利便性、適正な料金体系の視点は必要となると考えております。国との関係は、河内長野市公共交通のあり方(案)の中で提案しております市が設置する合意形成を図る場において、国の機関の参加も考えており、その中で協議が出来るものと考えております。本文の修正は行いません。

河内長野市公共交通のあり方(案)に対するパブリックコメント 意見一覧

パブリックコメント概要	市の考え方
人口減少対策のための様々な施策実施の提案	人口減少の原因が高齢化であるということではなく、それぞれは本市を取り巻く大きな社会潮流であると考えております。このことから、公共交通のあり方におきましても、このような現状を踏まえた上で、賑わいや地域のコミュニティを支援する取り組みなど、様々なまちづくり施策との連携した取り組みが必要と考えております。また、公共交通の取り組みに際しては、まずは既存路線の維持・充実による活用を図り、新たな路線を考える場合は、本当に必要なものを、地域の実情に応じ、市民・公共交通事業者・行政が協働により合意形成を図りながら、取り組む必要があると考えております。
高齢者、障がい者移動支援策の提案	高齢者の方の公共交通を利用した外出促進や、バリアフリー化の推進による障がい者の方の利便性向上を図るなど、あり方に基づき利用しやすい公共交通環境の確立を図って参りたいと考えております。
先進地事例を市民に知らせ意見を聞いてはどうか (同旨2件)	公共交通の利用を促進し、守り育てるためには、情報を共有し、みんなで公共交通のことを考えることが大切と考えておりますことから、公共交通に関する情報につきましては、ホームページ、広報などを通じて提供して参りたいと考えております。また、先進地事例につきましては河内長野市公共交通のあり方(案)にも一部掲載しておりますが、地域の実情も違うことからそのままコピーすることは難しい面もありますが、多くの成功事例等を参考により良い公共交通の実現に努めて参ります。
あり方が課題と整合していないのでは	本市のこれからの公共交通のあり方としまして、公共交通利用者の減少、高齢社会の進展、厳しい財政状況などの現状を踏まえ、公共交通をどのように守り育てるのかその基本的な方針を示しておりますが、持続できる効率的で効果的な公共交通を確保するためには、既存バス路線等の活用と連携を前提とし、具体的な路線を考える場合は、本当に必要なものを、地域の実情に応じ、市民・公共交通事業者・行政が協働で取り組み合意形成を図りながら、公共交通サービスを検討する必要があると考えております。従いまして、基本的な方針としては課題と整合しているものと考えております。本文の修正は行いません。

河内長野市公共交通のあり方(案)に対するパブリックコメント 意見一覧

パブリックコメント概要	市の考え方
事業者参加の取り組み提案	河内長野市公共交通のあり方の策定を進めるにあたり、事業者も参加いただいております。今後においても事業者にも参加いただき協働で取り組みを進めて参ります。 本文の修正は行いません。
花の文化園へのバス路線提案	日野・滝畑コミュニティバスの改善策として観光面での取り組みを沿線地域と協働により合意形成を図りながら取り組んで参りたいと考えております。
低料金で街のすみずみを走るバス運行提案 (同旨2件)	本市の路線バスは、主に鉄道駅と住宅地を結ぶ路線が比較的充実しており、これらの既存路線の活用と連携がまずは必要と考えております。このことから、具体的な新たな公共交通サービスを考える場合は、これらの既存路線と競合せず連携できることを前提に、地域で協議の場を設け情報を共有しながら、市民・公共交通事業者・行政が協働で取り組み合意形成を図る必要があると考えております。合意形成の過程におきましては、本当の需要把握、バス車両などの効率的で効果的な運行形態や経費負担などを、地域の皆様とともに協議して参りたいと考えております。
各団地をとおり市役所・キックス方面へのバス路線のご提案 (同旨2件)	
各団地から低料金の巡回バス提案 (同旨2件)	

河内長野市公共交通のあり方(案)に対するパブリックコメント 意見一覧

パブリックコメント概要	市の考え方
<p>プロや大学の意見を聞いて路線見直しや団地間バスなどによるまちづくり提案</p>	<p>今回の河内長野市公共交通のあり方(案)につきましては、市民の代表の方や学識経験者・事業者からご意見をいただき策定しております。公共交通は都市基盤として、まちづくりの観点も含めたさまざまな社会的役割を有しており、他のまちづくり施策と連携し、整合のとれた公共交通ネットワークの確立を図っていく必要があると考えております。また、路線見直しや団地間バスなどの具体的な提案につきましては、市民、事業者、学識経験者などが参加した協議調整の場を設け合意形成を図る必要があると考えております。</p>
<p>健康・観光面から、電動自転車(ペロタクシーを含む)を普及啓発し、サイクルロードを整備する提案。</p>	<p>自転車は河内長野市公共交通のあり方(案)では対象としては考えておりませんが、エコロジーな移動手段として注目されておりますことから、自転車の利用しやすい交通環境の整備に努めて参ります。また、ペロタクシーの導入、サイクルロード整備や鉄道・バスとの共存につきましては課題も多く現状では難しいと考えております。</p>
<p>バス運賃の低料金化や定額化の提案</p>	<p>本市のバス路線は主に民間バス事業者が主体的に運行しており、運賃体系についてはバス事業者の運行許可の中で定められておりますが、更なる運賃の低料金化は利用者が減少している現状では難しいと考えております。また、市が経費を負担するコミュニティバスの運賃につきましても民間路線と整合を図るため同じ料金体系を採用していることから低料金化は難しく、これからも持続できる公共交通を確保するためには、受益者負担の原則から現状の料金体系の継続は必要と考えております。</p>

河内長野市公共交通のあり方(案)に対するパブリックコメント 意見一覧

パブリックコメント概要	市の考え方
<p>岩湧線、日野・滝畑線の利用状況に応じたバス車両提案</p>	<p>岩湧線、日野・滝畑コミュニティバスの車両は、利用者のピーク時での利用状況などから中型車を導入しておりますが、昼間時間帯などの利用状況に対応した車輛をさらに確保することは、その分車輛の維持コストがかかる為、結果として非効率になると考えております。従いまして、現状では車両の小型化は難しいですが、今後利用者がさらに減少するなど利用状況の変化に対応した運行形態等の見直しは、河内長野市公共交通のあり方に沿った取り組みとして必要と考えております。</p>
<p>日野・滝畑コミュニティバス、モックルコミュニティバスの運行に関して、事業者努力導入の提案</p>	<p>日野・滝畑コミュニティバスとモックルコミュニティバスは、運行経費の赤字分を市が負担することを前提に運行している路線であり、市の経費負担を最小限にとどめる方策が必要と考えておりますことから、バス利用者が増加する取り組みについて事業者と協力しながら進めて参りたいと考えております。</p>
<p>市内活性化のための市内循環バス運行と弱者無料などの運賃設定の提案</p>	<p>公共交通は都市基盤として、まちづくりの重要な要素となると考えており、中心市街地活性化などまちづくり施策との連携を図ることは必要と考えております。このことから、既存路線バスの維持・充実による活用を図り、新たな路線を考える場合は、本当に必要なものを、地域の実情に応じ、市民・公共交通事業者・行政が協働により合意形成を図りながら取り組んで参ります。運賃につきましては、民間のバス路線とのバランスや受益者負担の原則も踏まえ無料化は難しいと考えております。</p>
<p>商店活性化と公共交通施策提案</p>	<p>なお、多くの方に公共交通を利用いただき駅前周辺で買い物をしていただくことは、商店街の活性化につながると考えておりますことから、利用促進について関係者と連携して取り組んで参ります。</p>
<p>国道310号の渋滞解消と三日市町南交差点の歩道橋撤去など三日市町付近の道路改良の提案</p>	<p>渋滞解消や公共交通の利用に配慮した道路、交通環境の整備を、地域の皆様のご協力をいただきながら取り組んで参りたいと考えております。 三日市南交差点の歩道橋につきましては、三日市小学校の通学路として使用されており、現状では撤去は難しい状況です。</p>

意見に対する回答 14人 30件 (1件:本人の意思による公表不可、1件:あり方案に基づく回答不可)